



庄原自治振興区だより

第 159 号 令和 2 年 1 月 20 日発行

〒727-0013

庄原市西本町二丁目 17 番 15 号

TEL/FAX

(0824) 72-3777



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

区民の皆さまにおかれましては、健やかに希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は平成天皇のご退位により、30年間続いた平成の時代から新元号「令和」へと引き継がれ、新たな歴史のスタートに改めて時の流れの速さを強く感じさせられた年でもありました。世の中、国家間の貿易摩擦、防衛問題など波風が感じられ、また自然界も地球温暖化によりさまざまな災害が多数発生するなど、決して平穏な年ではなかったようにも思いました。そんな中、本区を振り返ると、計画していました諸事業は区民の皆さま、各自治会長・職員さんのご協力により盛会裡に終わることが出来ましたこと、心よりお礼申し上げます。今年も自治振興区発足 15 年目という節目の年に当たります。



自治振興区の理念でもある「自らの地域は自ら創る」の精神を再確認し、役員・職員一同力を合わせて会務に取り組んでまいり所存です。1 月には振興センター建設・大規模改修の要望も実質動き始める予定と聞いております。区民の皆さまの一層のご理解ご協力をお願いいたします。

新たな年が区民の皆さまにとって最良の年でありますように祈念して、新年のご挨拶といたします。

庄原自治振興区 区長 増田 敏明

「定住促進事業の推進」周防大島町の取り組みを学ぶ！

— 本区先進地視察研修 —



定住促進事業の推進を研修テーマに、令和元年 11 月 15 日(金)山口県周防大島町「周防大島町定住促進協議会」へ先進地視察研修を行いました。



昨年度も同所へ計画しましたが、橋梁事故のため実施できず本年度訪問しました。瀬戸内の穏やかな気候の中、22

名の参加により約 2 時間、同協議会の担当者から、同協議会の設立の経過、周防大島町の定住促進に向けた取り組みなどを研修しました。また、ファイナンシャルプランナーによる移住相談、各種の移住フェアの取り組みと参加状況、お試し暮らし体験ツアー、お試し暮らしの実施、空き家バンク、空き家活用住宅制度、出会いの場の創出など、町をあげての取り組みを学びました。

移住定住を取り組むときのポイントとして、都会から移住定住を希望する人たちは、都会での暮らしの体験を通してワークライフバランスを求め、安定性を捨て、条件が不利な地域に「何かを求めて」地方へ移住定住する流れがある。地域は各々実態が違うことから、先進事例・成功事例が即、役立つとは考えられないことを基本に取り組むべき、などの示唆をいただきました。本区としても人口減少対策や、地域の活性化に向けた定住促進事業に計画的に取り組むことが必要です。



令和元年度 全国統一防火標語

「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」



第 9 回役員会報告

(12 月 17 日) 協議事項等は以下の通りです。

- (1) 第 14 回区民ウォーキングについて(報告)
 - ・日時・内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・10/26(土)、参加者 232 名(中学生以下 45 名)
 - ・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・芝生広場を使用、ラッキー賞：本区 70 個・公衛推 20 個
- (2) 第 13 回「活動報告・作品展」について(報告)
 - ・日時・参加団体数・・・・・・・・・・11/2・3(土・日)、自治会報告 31、専門部 27、本区自主事業 12
 - ・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・トラック市場、カラオケ、卵つかみ取り、綿菓子プレゼント
- (3) 第 12 回のろし祭りについて(報告)
 - ・日時・内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・11/23(土・祝)、参加者約 200 名、市役所伝令飛脚出発式
 - ・無料提供・・・・・・・・・・豚汁 300 食、焼餅 300 個、お汁粉、綿菓子 150 本、子供宝くじ
- (4) 自治会活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・東本通 2 佐々木自治会長、次回は東下自治会

出前トークで、介護予防体操を習いました！

— 大黒上自治会 —

11月28日(木)の大黒サロンは、庄原市出前トークを活用して、貞丸指導士のストレッチ体操、石井指導士のシルバーリハビリ体操、峠保健師による冬場(低温時)の健康管理について学びました。ストレッチ体操は筋肉をほぐし、シルバーリハビリ体操は筋肉を鍛える体操です。

両体操とも息を吸いながら負荷をかけて数秒間保持後、ゆっくり息を吐きながらもとに戻します(無理な負荷はかけない事)。冬場の健康管理は、入浴時などの急激な温度変化に注意するなど、資料による注意点を指導して頂きました。

今回は内容をビデオ録画しており、今後はテレビ画面を見ながら実施したいと思います。



小規模多機能ホームで防災訓練！

— 裁判所通自治会 —

11月18日(水)毎年恒例の防災訓練を地域内にある「小規模多機能ホーム本町相扶園」で、車椅子使用方法・消火訓練・緊急蘇生訓練を、相扶園の職員と庄原消防署の指導のもと体験致しました。実際に車椅子に乗り、どのような行為が車椅子使用者に危険が及ぶのか、ということ介護士さんと体験させて頂きました。緊急蘇生訓練によるAED使用法は、音声に従って操作する事や、倒れている人を発見した時は何をすべきか、また人形を使用した心臓マッサージの方法などを救急隊員に教わりました。特に、心臓マッサージでは5cmぐらい胸部を押さえる必要があり、体験された方は息切れがしていました。



シルバーリハビリ体操

— 西下自治会 —

会の始まりは、シルバーリハビリ体操体験会としてスタートしました。

現在は60代から90代の幅広い年齢の方の参加をいただき、定例の月2回開催と定着してきました。体操の後は、健康の話、世間話と井戸端会議状態です。写真は12月野菜たっぷりの豚汁、麦ご飯のおにぎりを食べながらの井戸端会議中です。

今後も地域での気楽な集まりの場として続けていきたいと思っています。



元気いっぱい 新道上女性会！！

— 新道上自治会 —

私達は「同じ地域に住む女性が親しく顔を合わせ、活動する場があればいいね」という声で、2003年自治会の活動として「女性会」を立ち上げ、今年で17年目になります。活動は、総会・日帰り旅行・おたのしみ会・まとめの会と年4回の行事を行っています。

会員の特技や趣味を生かして、いろいろな学びの場を持つことも楽しみのひとつです。時には若い会員さんが子どもさんと一緒に参加されることもあり、和やかな笑顔の多い会になります。

「子どもは宝」…大切にしたいですね。これからもお互い助け合いながら親睦を深め、安心して暮らせる優しい元気な地域を作る活動を続けたいと思っています。



輪投げ



メリークリスマス



— 紅屋自治会 —

令和元年12月14日(土)、老人クラブ紅屋結いの会では、市役所前広場通学部会の児童と一緒に“クリスマス会”を開きました。

サンタクロースさんは忙しい最中の為参加出来ませんでした。が、「輪投げゲーム」「福笑い」「すごろく」など、笑顔いっぱいの楽しいひと時を過ごす事ができました。

ケーキも美味しかったよ！



福笑い



今年を締めくくる“望年会”！

— 下本町自治会 —

下本町自治会では、師走に入るや早々に“望年会”を実施し、この一年における会員各位の労をねぎらいました。商店街のため会員の居住実態が一致せず、参加率は64%とやや低調であったものの、お店の出血大サービスによるもてなしと、酔いのまわりが適度になると、カラオケマイクを離さない者が続出するなど、大いに打ち解け盛り上がり来年の団結を誓って、今年最後の自治会「事業」を有終の美により終了しました。



サンタさんと一緒に 楽しいクリスマス！！

— 永末保育所 —

12月25日(水)にクリスマス会をしました。

月組さんのキャンドルサービスで始まり、クリスマスソングを歌ったり踊ったりしたあとサンタさんが登場すると、子どもたちは大喜び！質問コーナーでは「どうやっておもちゃを作っているの？」「サンタさんの名前をおしえてください」「一緒にお散歩に行ってくれますか？」などの問いかけに、サンタさんは丁寧に応えてくださいました。そして待ちに待ったプレゼントを、一人一人に笑顔で渡してくださいました。お礼にみんなで『おもちゃのチャチャ』の合奏をして見てもらいました。

愉快でやさしいサンタさん、来年も来てくださいね。子どもたちの夢が膨らんだ楽しいクリスマス会になりました。



サンタさんが二人できたよ！

— 庄原保育所 —

12月25日(水)、赤い屋根のゆうぎ室でクリスマスの歌を歌っていたら、鈴の音が聞こえてきて、ステージの幕が開いたらサンタさんがいました。

みんなで手を振って大歓迎、質問コーナーでは、好きな食べ物を聞いてみたら、真っ赤なリンゴやトナカイの色のハンバーグが好きでみんなも大好きです。

プレゼントの順番では“いなほ・さなえ”さんは我慢して、ちいな組さんから先にもらいました。

プレゼントをもらったら記念写真を撮って、最後はお礼に鍵盤ハーモニカの演奏と、あわてんぼうのサンタクロースを歌ってお別れしました。



シャン シャン シャン サンタさんがきたよ！



— 庄原幼稚園 —

12月20日(金)2階なかよし広場に、園児たち52名が集まってクリスマス会をしました。

みんなで「あわてんぼうのサンタクロース」を歌っていたら、本当にあわてんぼうのサンタさんがあらわれ、みんなは大喜び。サンタさんは歌が聞こえてきたので慌ててやってきて、みんなが秋の発表会で頑張ったので、プレゼントをもって来てくれました。

みんなは、お礼に“サンサンサンタさん”を歌いました。お別れするとき、あわてんぼうで忙しいサンタさんに「25日にはみんなのおうちに来てね」と言ってお別れしました。



2月の振興区主催行事予定



8日(土)	子供将棋教室	9:30~
12日(水)	理事・総務企画合同会議	13:30~
18日(火)	環境防犯パトロール	9:00~
(大黒東・上、裁判所通、大胡の各自治会長)		
22日(土)	子供将棋教室	9:30~
25日(火)	役員会	14:00~
	自治振興区防災研修会	16:00~
	・毎週1回 青少協防犯声掛けパトロール	16:30~

編集後記

令和2年を迎え、東京オリンピックの聖火リレーのコースやマラソンコースも決まり、いよいよオリンピック・パラリンピック開催へ向け、大きく舵を切ることになります。これから合宿や、応援・観光に海外から多くの外国人が来日されますが、「おもてなし」の精神で温かく迎えることが国際交流の輪が広がることに繋がります。去年は、集中豪雨や地震の多発等異常気象の年であり、年間平均気温が過去最も高い数値を示し、地球温暖化の影響が強いといわれました。また年間出生数が90万人を割ったというニュースが発表され、先行き不安で展望が見えないまま年を越しましたが、今年は「思わずほほえみ」が出るような、ほのぼのとした年であってほしいと思います。

M・N記